

# 第30回沖縄県中学校総合文化祭 開催に向けて

期 日 令和6年12月7日(土)～12月8日(日)

- (1)集 客
- ①団体見学校 ※中頭・那覇・島尻地区(別紙参照)
  - ②来賓 ※初日は約95名を予定
  - ③一般 ※制限なし

## (2)舞台の部(大ホール)

郷土芸能(歌三線) 幕開け歌三線(150名程度)

合唱・吹奏楽 合唱と吹奏楽の饗宴

開会宣言 中頭地区より1名

会長挨拶 仲嶺 香代会長

生徒代表挨拶 国頭地区より1名

閉会宣言 那覇地区より1名

幕開けの舞 国頭

北から南から 中頭(1団体)・八重山(1団体)

郷土芸能 8団体(国頭・中頭・那覇・島尻・宮古地区より各1団体、八重山地区3団体)

琉球舞踊 国頭(1団体)・那覇(1団体)

吹奏楽 吹奏楽連盟推薦 2団体

マーチング マーチング連盟推薦 2団体(閉会ファンファーレあり)

リコーダー リコーダー教育研究会推薦 2団体

合唱 合唱専門部より推薦 2団体

音楽教育 音楽教育研究会ローテーション (R6年度 那覇地区より1団体)

放送 1団体(朗読)

国語(文芸) 2団体(少年の主張)

英語 2団体(英語スピーチor英語スキット)

YPF 2団体(ダンス2(Small・Big))

※ダンスコンテスト金賞チームより推薦。SmallとBigで1演目としてカウントする。

特別支援学校 1団体(今年度担当校) ※歌・ダンス等、大人数で出演できる学校を依頼

## (3)舞台の部(小ホール)

12/7(土) YPFの部 動画審査にて選抜されたチームが出場する

12/8(日) 演劇の部 出場校を募る

## (4)展示の部

展示会場:アイム・ユニバースてだこホール  
(市民交流室・大ホールホワイエ・多目的室1、2)

開会式典なし。

開会宣言・あいさつのみ実施。

# 第30回沖縄県中学校総合文化祭 開催要項

## 1 趣旨

沖縄県の中学校及び特別支援学校中学部の生徒による舞台・展示部門の発表を総合的に開催し、相互の交流を深め、創作活動や表現活動の充実を図り、中学校における文化活動の振興に資する。

## 2 主催

沖縄県中学校文化連盟

## 3 共催

沖縄県教育委員会 浦添市教育委員会

沖縄県中学校長会 沖縄県特別支援学校長会 一般社団法人沖縄県PTA連合会

## 4 後援

沖縄県市町村教育委員会連合会 日本教育公務員弘済会沖縄支部

沖縄タイムス社 琉球新報社 NHK沖縄放送局 琉球放送株式会社 沖縄テレビ放送株式会社

琉球朝日放送株式会社 株式会社ラジオ沖縄 株式会社エフエム沖縄

## 5 助成および協賛

関係団体

## 6 期日

令和6年12月7日(土)～8日(日)

舞台発表 1日目 10:00～15:30 2日目 10:00～15:30

展示発表 1日目 10:00～15:30 2日目 10:00～15:30

スケッチコンテスト 1日目 9:00～12:45(R6年度・・・時間調整中)

※ステージリハーサル 6日(金) 14:30～(出演校リハーサル)

## 7 会場

舞台発表の部：アイム・ユニバースてだこホール 大ホール(主会場)

舞台発表の部：アイム・ユニバースてだこホール 小ホール(YPF・演劇会場)

展示発表の部：アイム・ユニバースてだこホール/市民交流室/その他

スケッチコンテストの部：会場周辺

## 8 開催部門

(1) 舞台発表の部 音楽、合唱、吹奏楽、マーチング、リコーダー、英語(スピーチ、スキット)、  
国語(少年の主張)、郷土芸能(琉球音楽、琉球舞踊、空手等)、特別支援学校、  
放送(朗読・アナウンス・映像)、演劇、YPF、その他

(2) 展示発表の部 国語(文芸・書道)、社会、数学、科学、美術、技術家庭、特別活動、特別支援学級、  
特別支援学校、学校茶道、NIE、その他

※ 発表基準

各地区中文連から推薦された作品や演目の発表を行う。

(3) スケッチコンテストの部

美術部および美術同好会の生徒を対象に、大会初日にてだこホール周辺にて作品制作を行う。  
県中文連会長賞および各賞を授与する。

(4) YPFの部

各学校へ参加を募集し、オーディションを経て県中文祭に出場する学校を選抜する。

(5) 演劇の部

各学校へ参加を募集する。

(6) 中学生記者による新聞速報及び事前記事を作成し、県中文祭にて配布をおこなう。

\* 協力: 沖縄タイムス社、琉球新報社

## 9 大会テーマ

2024年9月中旬に決定

10 日 程(案)

	舞台の部 アイム・ユニバースてだこホール (大ホール)	YPFの部・演劇の部 アイム・ユニバースてだこホール (小ホール)	展示の部 (各会場)
前日 12月6日 (金)	9:00~ 道具搬入 及び舞台セッティング  14:30~20:00 リハーサル	9:00~15:00 道具搬入及び舞台セッティング  15:30~16:30 YPFの部 打合せ	9:30~14:00 会場設営(業者に依頼) 14:30 展示専門部会 15:00 展示作品搬入開始 15:00~19:00 展示発表準備
1日目 12月7日 (土)	入館 8:00 受付 9:30  舞台発表【午前の部】 10:00~12:00  舞台発表【午後の部】 13:30~15:30  2日目出演者リハーサル 17:00~19:30	YPF部門  9:00~12:00 リハーサル  13:00~15:00 本番 15:30~15:45 表彰式  18:00~21:00 演劇部門仕込み	展示部門 10:00 展示会場 OPEN  15:30 見学終了  スケッチコンテスト(R5年度版) 9:45 開会式 10:00 作品制作 15:30 閉会式 *R6年度 時間調整中
2日目 12月8日 (日)	入館 8:00 受付 9:30  舞台発表【午前の部】 10:00~12:00  舞台発表【午後の部】 13:30~15:30  片付け 15:30~17:00	演劇部門 8:00 入館 9:00~11:00 リハーサル  12:30~15:30 本番  片付け 15:45~17:00	展示部門 9:30~ 9:55 展示準備  10:00~15:30 展示発表  16:00~18:00 片付け ・パネル撤去作業 ・離島・県外作品振り分け

# 第30回沖縄県中学校総合文化祭 プログラム(案)

**舞台発表部門**

会場：アイム・ユニバースてだこホール 大ホール

**1日目** 12月7日(土) 10:00~15:30

司会:

午前の部		10:00~12:00		
回	専門部	演目	出演者	地区名
1	郷土芸能	「安波節」「安里屋ユンタ」「めでたい節」		県内各地区
2		開会宣言(生徒)		中頭地区
3		会長挨拶	沖縄県中学校文化連盟 会長 仲嶺 香代	
4		生徒代表挨拶		国頭地区
5	合唱と吹奏楽の饗宴	饗宴:「みどりの風」「OOOO」		
6	(幕開け)琉球舞踊			国頭地区
~北から南から~				
7	郷土芸能			中頭地区
8	琉球舞踊			那覇地区
9	郷土芸能			八重山地区

司会:

午後の部		13:30~15:30		
回	専門部	演目	出演者	地区名
10	特別支援学校			
11	国語(文芸)①	少年の主張		
12	郷土芸能			宮古地区
13	郷土芸能			八重山地区①
14	郷土芸能			国頭地区
15	郷土芸能			八重山地区②
16	琉球舞踊			島尻地区
17	英語①	スピーチ or スキット		
18	マーチング①			

# 第30回沖縄県中学校総合文化祭 プログラム(案)

**舞台発表部門**

会場：アイム・ユニバースてだこホール 大ホール

2日目 12月8日(日) 10:00~15:30

司会:

午前の部		10:00~12:00		
回	専門部	演 目	出 演 者	地区名
19	郷土芸能			八重山地区③
20	英語②	スピーチ or スキット		
21	合唱①			
22	国語(文芸)②	少年の主張		
23	リコーダー①			
24	郷土芸能			島尻地区
25	YPF	Small→Big(ダンスコンテスト金賞チーム推薦)		
26	吹奏楽①			

司会:

午後の部		13:30~15:30		
回	専門部	演 目	出 演 者	地区名
27	吹奏楽②			
28	郷土芸能			中頭地区
29	合唱②			
30	郷土芸能			那覇地区
31	放送	朗読		
32	音楽教育			那覇地区
33	リコーダー②			
34	マーチング②			
35	閉会宣言		生徒代表1名	那覇地区

## 沖縄県中学校総合文化祭 役割分担及びローテーション

年	回数	開会宣言	生徒代表挨拶	開会式の閉式宣言	閉会宣言	幕開けの舞(舞踊)	北から南から(出演1)	北から南から(出演2)	演劇	郷土芸能	琉球舞踊
R1	25	国頭	特別支援	島尻	那覇	宮古	那覇	島尻	専門部推薦	県内6地区 (八重山3枠)8団体	国頭・中頭
R2	26	中頭	国頭	特別支援	島尻	八重山	国頭	中頭	専門部推薦	県内6地区 (八重山3枠)8団体	那覇・島尻
R3	27	那覇	中頭	国頭	特別支援	島尻	宮古	那覇	専門部推薦	県内6地区 (八重山3枠)8団体	国頭・中頭
R4	28	島尻	那覇	中頭	国頭	<b>復帰50周年記念演劇</b>			専門部推薦	県内6地区 (八重山3枠)8団体	那覇・島尻
R5	29	<b>第23回全国中学校総合文化祭 沖縄大会(第29回沖縄県中学校総合文化祭)</b>									
		特別支援	島尻	那覇	中頭	那覇	県外	YPF部門	県選抜演劇団	県内6地区 (八重山3枠)8団体	国頭・中頭
R6	30	中頭	国頭	<del>島尻</del>	那覇	国頭	中頭	八重山	専門部推薦	県内6地区 (八重山3枠)8団体	那覇・島尻
R7	31	那覇	中頭	<del>特別支援</del>	島尻	宮古	那覇	島尻	専門部推薦	県内6地区 (八重山3枠)8団体	国頭・中頭
R8	32	島尻	那覇	<del>国頭</del>	特別支援	八重山	国頭	中頭	専門部推薦	県内6地区 (八重山3枠)8団体	那覇・島尻
R9	33	特別支援	島尻	<del>中頭</del>	国頭	島尻	宮古	那覇	専門部推薦	県内6地区 (八重山3枠)8団体	国頭・中頭
R10	34	国頭	特別支援	<del>那覇</del>	中頭	中頭	八重山	国頭	専門部推薦	県内6地区 (八重山3枠)8団体	那覇・島尻

※H29年度より 幕開けのローテーションに 宮古・八重山地区を含める それに伴い、北から南からのローテーションの変更

※R1年度より 八重山地区の郷土芸能 3枠

※R6年度より、開会セレモニーを行わないため、開会式の閉式宣言はナシ

※R6年度、演劇は小ホールで開催するため大ホールでの演劇はナシ

## 理事会での確認事項（「第30回全国中文祭沖縄大会」について）

### 1 舞台推薦団体および展示作品名簿の提出について

郷土芸能、琉球舞踊、北から南からの各地区割り当て団体数をご確認下さい。  
各地区中文連からの報告期日を全地区とも下記の予定で考えています。

※地区中文祭開催が国頭地区（11月17日）、島尻地区（11月22日）、那覇地区（12月5日）の3地区は、開催の前に提出してもらうことになります。誠に申し訳ございませんが、推薦団体および作品選出の方法をご検討くださいますよう、お願い申し上げます。

**報告締切予定日：令和6年11月12日（火）**

### 2 各宣言および代表挨拶について

各地区ローテーションでは、  
開会宣言「中頭地区」  
生徒代表あいさつ「国頭地区」  
閉会宣言「那覇地区」が担当となっておりますので、生徒の選出をよろしくお願い致します。

### 3 団体見学について

次年度（令和7年度）の団体見学は、下記の通りとなります。ご理解ご協力のほどよろしくお願い致します。

- ①1日目午前：①琉球大学付属中学校 ②那覇市立寄宮中学校
- ②1日目午後：①うるま市立与勝第二中学校 ②那覇市立金城中学校、興南中学校
- ③2日目午前：①うるま市立具志川東中学校 ②那覇市立松島中学校
- ④2日目午後：①恩納村立うんな中学校 ②那覇市立鏡原中学校、那覇市立城北中学校

### 4 「沖縄県教育委員会」の共催について

県教委は、県中文連で共催申請を行い、許可をいただいております。各地区からの申請は必要ありません。  
また、各地区中文祭においても、共催に「沖縄県教育委員会」の名義の使用許可をいただきました。  
開催の際には、大会冊子への掲載も可能となりましたので、ご案内致します。

### 5 パネル借用について

今年度（令和6年度）は浦添市役所よりパネル借用します。（改修工事のため宜野湾市より借用不可）  
そのため、展示作品を厳選して、約2割の展示スペースの縮小となります。

# 会長・理事長会用資料

## 1 第30回県中文祭のテーマ・ポスターの選出について

- (1) 県に応募された作品を審査し、最優秀賞を県のテーマ・ポスターに採用します。
- (2) 次点以下の作品で、それぞれの最高位の作品を各地区のテーマ・ポスターとして決定します。(宮古地区以外)

## 2 全琉図画作文書道コンクール(沖縄タイムス主催)の作品について

- (1) 今年度は、県中文祭(全国中文祭沖縄大会)での全琉コンクール作品の展示はありません。
- (2) 各地区中文祭において全琉作品の展示をご検討の際は、直接、沖縄タイムスへお問い合わせをお願いします。

## 3 舞台発表 地区ローテーション

	ローテーション				舞台割当
	生徒代表挨拶	幕開け舞踊	北から南から	琉球舞踊	郷土芸能
①国頭地区	生徒代表挨拶 (1日目)午前	○ 1日目午前			○(1団体)
②中頭地区	開会宣言 (1日目)午前		○ 1日目午前		○(1団体)
③那覇地区	閉会宣言 (2日目)午後			○ 1日目午前	○(1団体)
④島尻地区				○ 1日目午後	○(1団体)
⑤宮古地区					○(1団体)
⑥八重山地区			○ 1日目午前		○(3団体)
⑦特別支援学校					特別支援 (本年度割当校)

## 4 各地区の代表出演校の報告について

※別紙参照

様式②

各地区 舞台の部参加団体(個人)推薦報告書 ※別紙参照

・様式はホームページよりダウンロードしてください。

・決定次第 メールでの報告をお願いします。

・報告を受け次第、県中文連事務局より、出演校へ出演依頼等の公文を発送します。

## 5 展示部門について

県文連ホームページより「県文祭実施要項(展示の部)」提出フォームをダウンロード。

「文化連盟HP」→「各専門部 各理事長 評議員 資料ダウンロード《提出・報告書等》」

→「展示の部 各専門部実施要項」をダウンロードし、入力後メール送信。

## 6 各専門部長の確認事項

①各地区申込方法と提出期日の確認(各専門部実施要項記載)

※地区中文祭前の締切日を設定している地区もあります。事前に地区中文連内で確認・選出をお願いします。

②作品搬入&搬出の日程確認(各専門部実施要項記載)

※各専門部で搬入期日や時間の日程調整をお願い致します。

※搬入&搬出に関わる依頼公文の発送については、専門委員長が取りまとめて、11月12日(作品名簿等報告締切日)までにご報告下さい。その後事務局より依頼公文(FAX)を各学校へ送信致します。

## 7 その他、連絡事項

伊平屋移動展の作品選考はありません。

全琉図画作文書道コンクール(沖縄タイムス主催)の作品展示はありません。(書道・絵画)



舞台部門各専門部実施要項(第30回沖縄県中学校総合文化祭)

7	<b>郷土芸能(舞踊)</b>	開催期日:令和6年12月7日(土)~8日(日) 舞台会場:アイム・ユニバースてだこホール 大ホール
---	-----------------	--

1 役員

	氏名	学校名	地区名(担当)	備考
専門部長	県事務局			
専門委員長	大城 寿乃	神森中学校	那覇地区	郷土芸能専門
教師実行委員				
	比嘉 幹男	大宮中学校	国頭地区	国頭地区理事長
	木原 直子	宮里中学校	中頭地区	中頭地区理事長
	眞境名 君代	安岡中学校	那覇地区	那覇地区理事長
	副田 健太郎	南星中学校	島尻地区	島尻地区理事長
	塩川 勝彦	西辺中学校	宮古地区	宮古地区理事長
	内原 英祐	大浜中学校	八重山地区	八重山地区理事長

2 割当時間(1団体)

10分程度(入退場込)

3 発表基準

①各地区中文連

②出演演目

◆総合文化祭1日目 ※次の演目はローテーションにて出演する  
「幕開け舞踊」1団体/「北から南から」2団体/「琉球舞踊」2団体

◆各地区中文連より推薦された団体

総合文化祭1日目/2日目(合計8団体)

●国頭・中頭・那覇・島尻・宮古地区・・・各1団体 ●八重山地区3団体

4 申込方法

- ① 専門委員長は推薦された団体・個人の演目・氏名報告を沖縄県中文連指定様式2を県中文連ホームページよりダウンロードし県中文連へメールで報告すること
- ② 推薦された学校担当者は、出演確認書、出演者紹介・演目紹介・写真の報告を沖縄県中文連指定様式を県中文連ホームページよりダウンロードし沖縄県中学校文化連盟へメールで報告すること
- ③ 申込先(専門委員長・代表校担当者は、県中文連にメールで報告すること)

沖縄県中文連 メールアドレス

[o-chubun@chorus.ocn.ne.jp](mailto:o-chubun@chorus.ocn.ne.jp)

**※注:名簿はコピーペーストで使用していきます。**

毎年、氏名の記載もれ・氏名の間違い等で当日本部へ報告がありますので、氏名や人数等を確認して送付してください。

5 県中文連への提出締切(各地区理事長)

**令和6年 11月12日(火)**

※例年、各地区中文祭終了後3日以内の報告としていますが、今年度は、国頭地区(11/17)、島尻地区(11/22)、那覇地区(12/5)開催ですので、対応および出演の検討をお願い致します。

6 その他

## 展示の部 確認事項

### 1. 県中文祭実施要項について

県文連ホームページより「県中文祭実施要項(展示の部)」提出フォームをダウンロード。

「文化連盟HP」→「各専門部 各理事長 評議員 資料ダウンロード《提出・報告書等》」

→「展示の部 各専門部実施要項」をダウンロードし、入力後メール送信。

### 2. 教師実行委員を決定し要項に入力(名簿作成)メールにて提出

### 3. 各専門部での検討事項

①会場レイアウト図、各部門発表基準より、てだこホール施設内、展示会場・発表スペースの確認。

②今年度の展示発表基準の確認。発表基準は前年度の基準を掲載しています。変更があれば、実施要項の発表基準(各地区への割り当て等)を訂正して下さい。

○各教科部門へのパネルの割り当ては、パネル借用数が限られているため、ある程度調整しています。(パネル必要数の増減があれば事務局までご連絡下さい)

○机の数はある程度の目安です。スペースに入る程度であれば増減できますので、変更があれば実施要項の机の数を訂正して下さい。

③専門委員長へのデータ提出先 メールアドレスの記入。(正確に記入して提出お願いします)

※上記の内容を各専門部で検討し、専門委員長は8月2日(金)までに県文連へメールで報告して下さい。

[o-chubun@chorus.ocn.ne.jp](mailto:o-chubun@chorus.ocn.ne.jp)

### 4. 各専門部長の確認事項

①各地区申込方法と提出期日の確認(各専門部実施要項記載)

※本年度は全国大会開催準備のため、地区中文祭前の締切日を設定している地区もあります。

②作品搬入&搬出の日程確認(各専門部実施要項記載)

※各専門部で搬入期日や時間の日程調整をお願い致します。

※搬入&搬出に関わる依頼公文の発送については、専門委員長が取りまとめて、10月4日(第1回

実行委員会)にご報告下さい。その後事務局より依頼公文(FAX)を各学校へ送信致します。

### 5. その他、連絡事項

伊平屋移動展の作品選考、全琉図画作文書道コンクール(沖縄タイムス主催)の作品展示はありません。

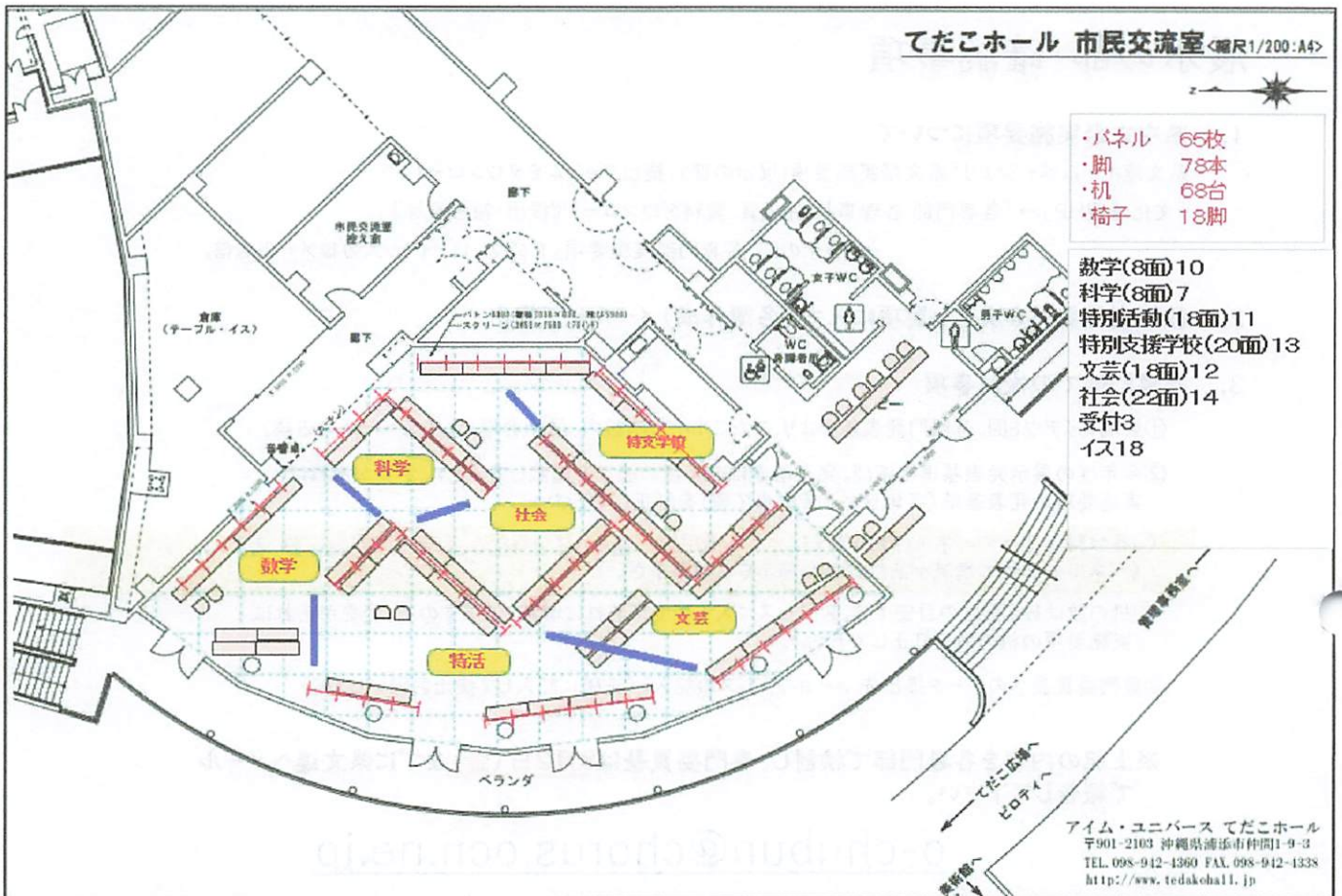
### 6. 展示の部 今後の予定

日付	内容	詳細
8月2日(金)	各専門部実施要項 提出締め切り	(各専門部実行委員決定&実施要項見直し)
9月6日(金)	展示部会実施 専門部での検討&確認	(各専門部実施要項検討&確認)
10月4日(金)	第1回実行委員会	(大会役割分担&搬出入公文依頼提出)
11月12日(火)	作品名簿報告締切	(大会誌原稿納期の関係上、3週間前)
12月6日(木)	前日準備&作品搬入&作品展示	
12月8日(土) ~9日(日)	第30回沖縄県中学校総合文化祭	

てだこホール 市民交流室 <縮尺1/200:A4>

- ・パネル 65枚
- ・脚 78本
- ・机 68台
- ・椅子 18脚

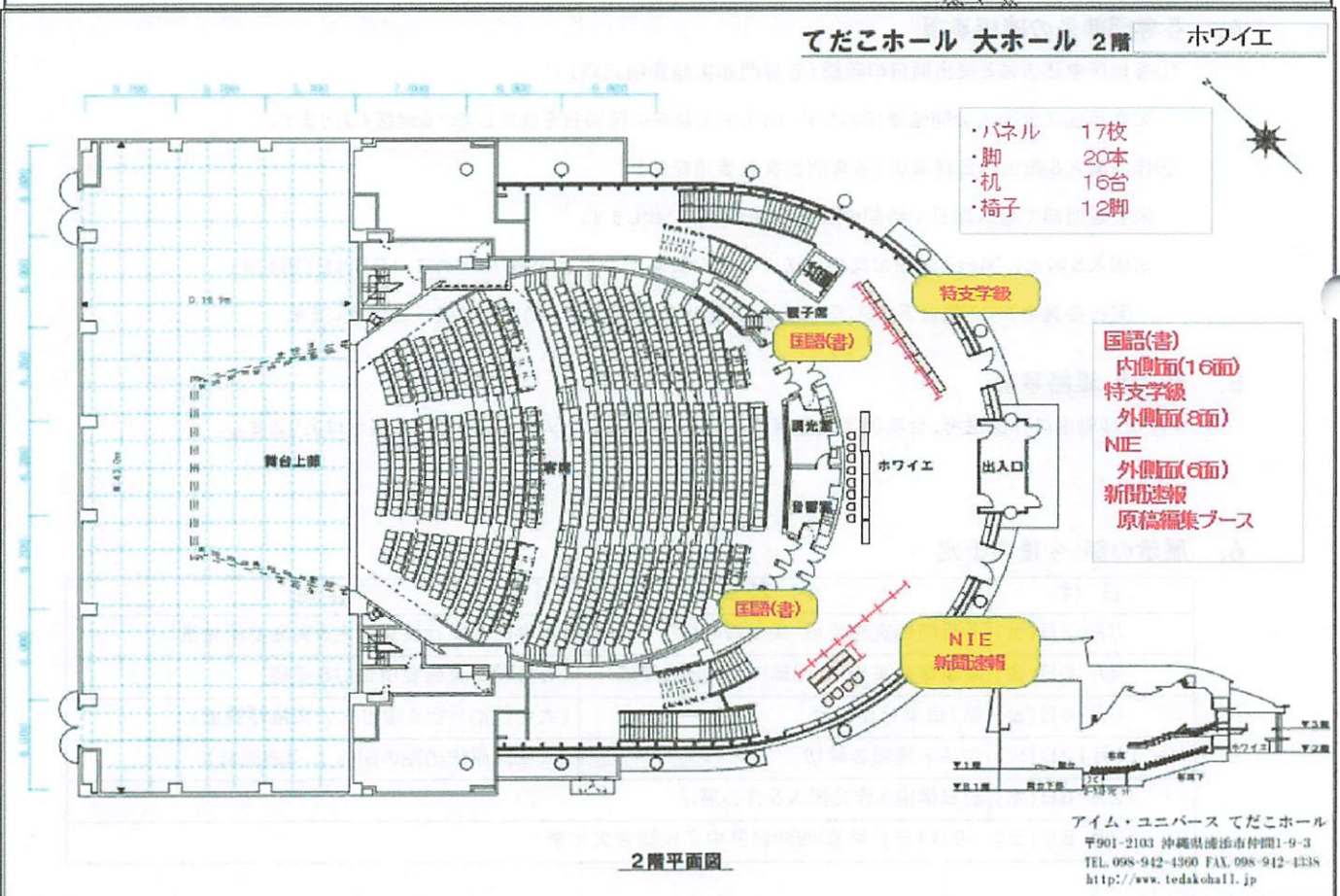
- 数学(8面)10
- 科学(8面)7
- 特別活動(18面)11
- 特別支援学校(20面)13
- 文芸(18面)12
- 社会(22面)14
- 受付3
- イス18

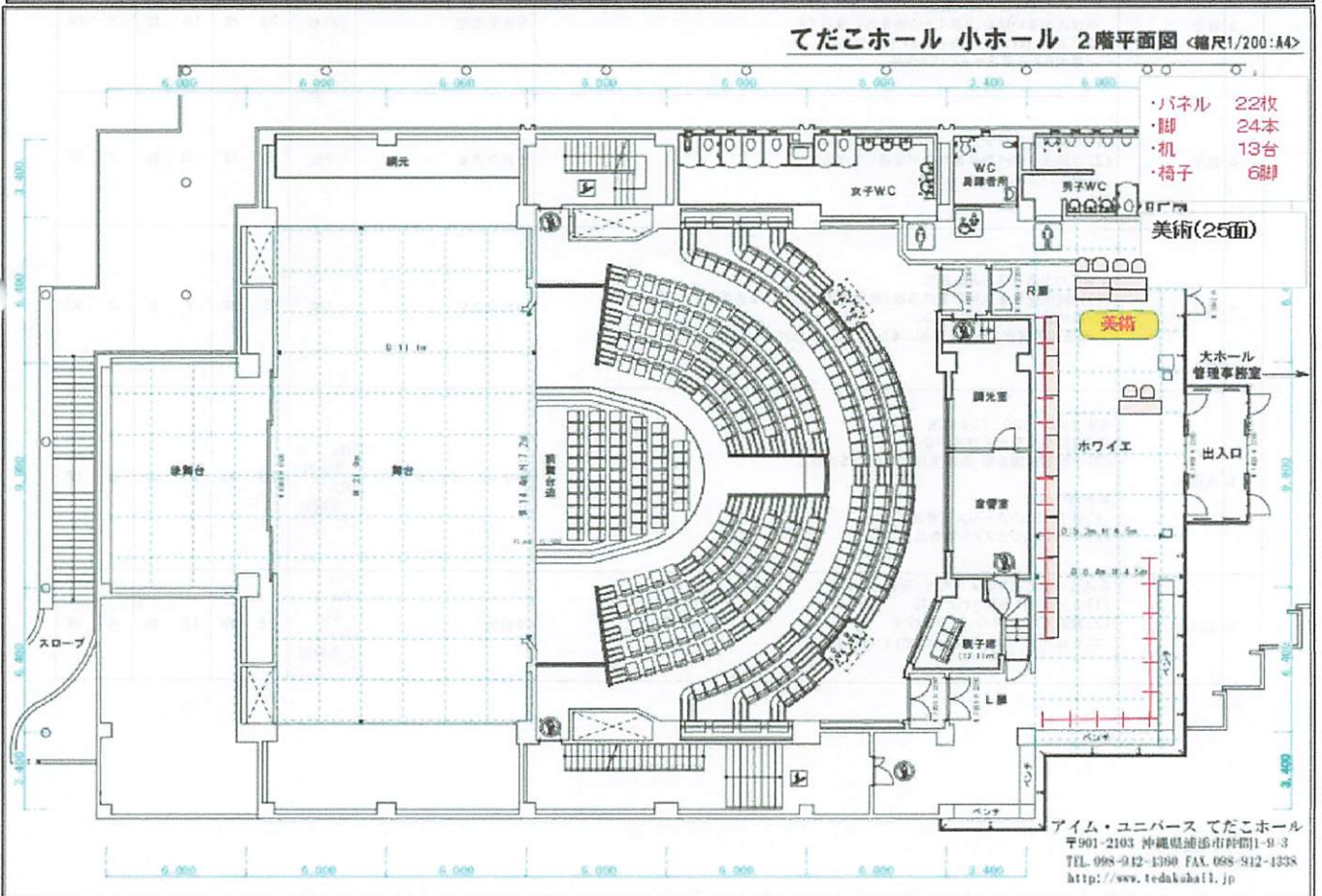
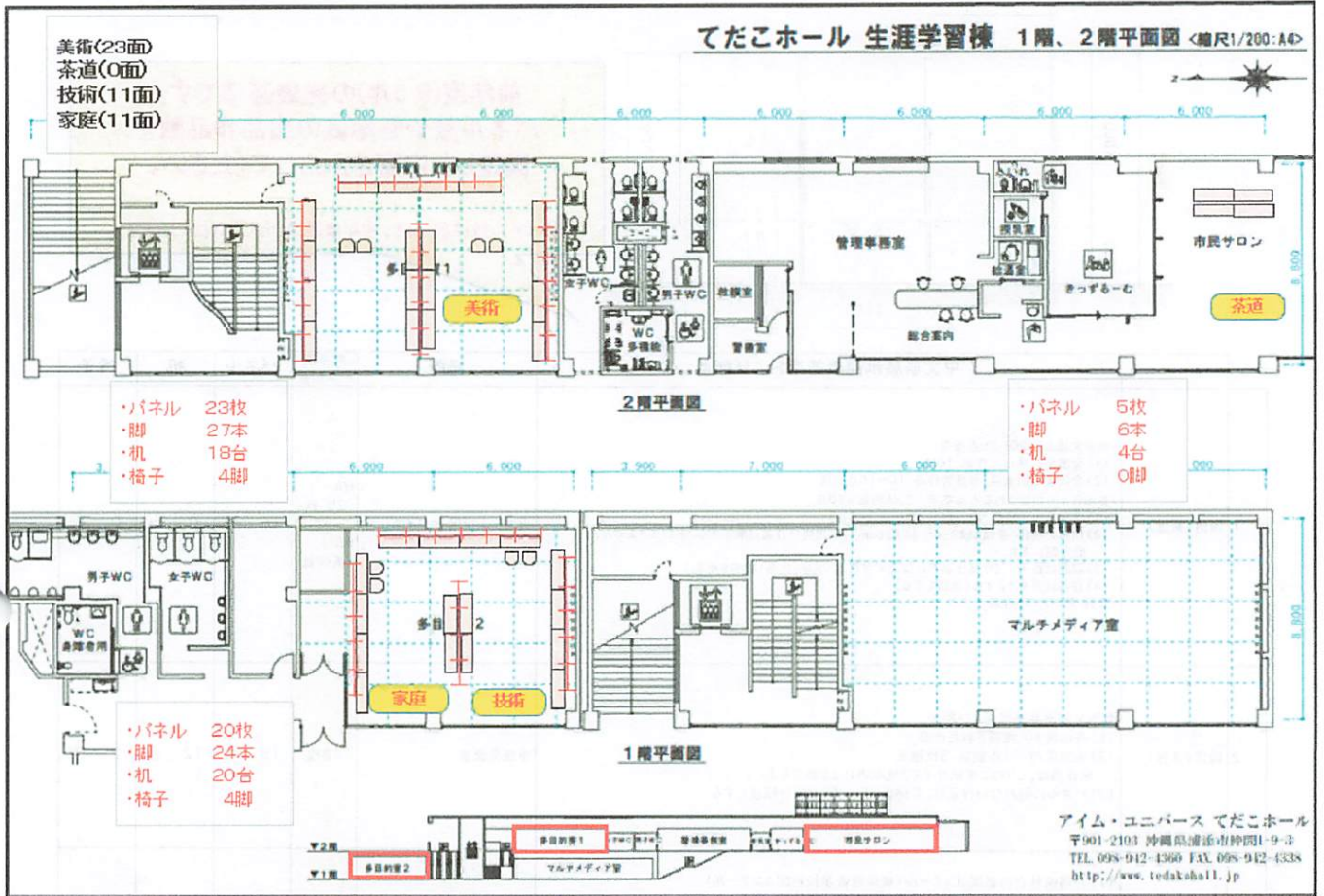


てだこホール 大ホール 2階 ホワイエ

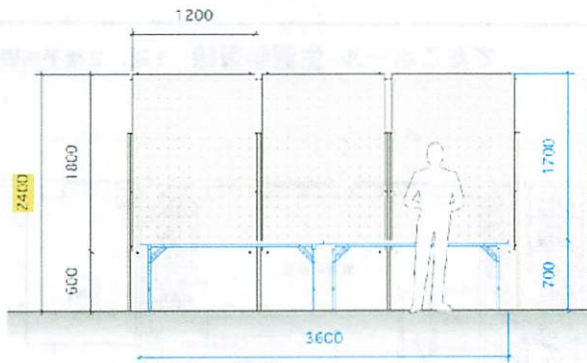
- ・パネル 17枚
- ・脚 20本
- ・机 16台
- ・椅子 12脚

- 国語(書)
- 内側面(16面)
- 特支学級
- 外側面(8面)
- NIE
- 外側面(6面)
- 新聞速報
- 原稿編集ブース





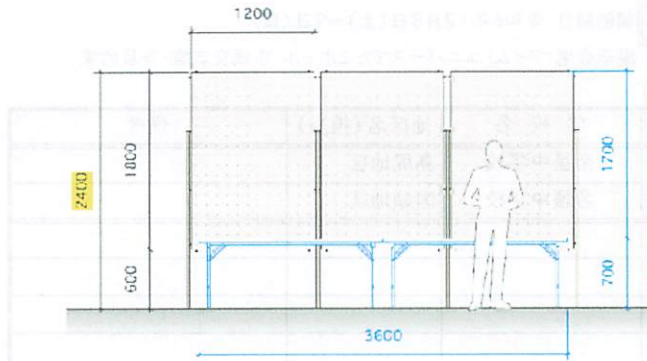
# ○展示部門 各専門部発表基準



**前年度(R5年)の発表基準です。**  
**パネル数や各地区の出品作品数を調整した内容を入力してください。**  
 ※パネル数は前年度、今年度基準が入力されています。

中文祭展示発表基準および割当		場所	前年度 パネル数	パネル	机	椅子
1	国語(書道) ・県中文連より 20~25点程度 (1) 全国中文祭出品作品 10点 (2) 全琉書道回画展 最優秀作品 10~15点程度 ・各地区から推薦される出品基準 5×6地区=30点 (1) 各地区から推薦された作品(各地区3~5点) (2) 用紙の規格 糸幅(横35cm 縦136cm) ※規格外作品は展示することができません。 厳守願います。 (3) 課題は自由 (作品出品票には必ず学校名・学年・氏名・題字を明記) (4) 作品は仮巻きとする(表装をする) ・合計 約50~55作品	大ホール 2階 ホワイエ	R4 25 枚 R5 美術館	16 枚	0 台	0 脚
2	各地区の出品基準および割当 (1) 各地区から推薦された作品 (2) 各地区のパネル割当 3枚程度 ※作品は、とりのこ用紙サイズ3枚以内にまとめてよい。 (3) パネルに貼れない作品は、各地区 テーブル2台分程度とする。	市民交流室	18枚	18 枚	12 台	2 脚
3	(1) 沖縄県社会科新聞コンクール(琉球新報学校新聞コンクール) において金賞以上に選ばれた作品。 ※作品が多い場合、3年生から優先的に展示する。 ※パネル1枚に4人分掲示すると104作品 最大6人分掲示すると156作品	市民交流室	21枚	22 枚	14 台	2 脚
4	(1) 沖縄県統計グラフコンクールに入賞した作品 (2) 沖縄県中学校数学教育会が推薦した作品 (3) 数学バスルコーナーの設置	市民交流室	9枚	8 枚	10 台	2 脚
5	各地区の出品基準および割当 (1) 沖縄県児童生徒科学賞作品展(最優秀賞、優秀賞、優良賞を受賞した作品) (2) 各地区から3点以内とする。 ※上位入賞作品のみで3点に満たない場合は佳作からも出品可とする。	市民交流室	8枚	8 枚	7 台	2 脚
6	県中文連より 20~25点程度 (1) 全国中文祭出品作品 10点 (2) 全琉書道回画展 最優秀作品 10~15点程度 美術専門部より (1) 県アートコンクール入賞作品 (2) スケッチコンテスト入賞作品	小ホール ホワイエ	R4 25 枚 R5 美術館	22 枚	13 台	6 脚
7	各地区の出品基準および割当(※共同作品可) (1) 各地区から推薦された作品 (2) 絵画作品 パネル 3~5枚程度 (3) 立体作品 テーブル(60×90)1~2台分	多目的1	R4 22 R5 美術館	28 枚	18 台	4 脚

# ○展示部門 各専門部発表基準



前年度(R 5年)の発表基準です。  
 パネル数や各地区の出品作品数を  
 調整した内容を入力してください。  
 ※パネル数は前年度、今年度基準が入力されています。

中文祭展示発表基準および割当		場所	前年度 パネル数	パネル	机	椅子
8	技術科 各地区の出品基準および割当(※共同作品可) (1)技術の授業で製作した作品で、各地区から推薦されたもの (2)各地区の展示割り当ては、 テーブル 1~2台、パネル 1枚	多目的室2	14枚	10 枚	10 台	2 脚
9	家庭科 各地区の出品基準および割当(※共同作品可) (1)家庭科の授業で製作した作品で、各地区から推薦されたもの (2)各地区の展示割り当ては、 テーブル 1~2台、パネル 2~3枚	多目的室2	14枚	10 枚	10 台	2 脚
10	特別活動 各地区の出品基準および割当(※共同作品可) (1)各地区に生徒会活動などの成果作品の出品を依頼し、推薦の のあった作品を展示発表する。 (2)学級活動、学校行事、道路指導、総合的な学習の時間などの 実践成果について展示発表する。 (3)同一校からの出品点数は3点を限度とする。 (4)各地区の展示割り当ては、 テーブル 1台程度、パネル 3~4枚	市民交流室	15枚	18 枚	11 台	2 脚
11	特別支援学級 各地区の出品基準および割当(※共同作品可) (1)各地区から推薦されたもの ※規格以外のものは展示することができません。 厳守願います (2)各地区の展示割り当ては、 テーブル 2台程度、パネル 3~4枚	大ホール 2階 ホワイエ	26枚	8 枚	6 台	2 脚
12	特別支援学校 (1)特別支援学校中学部16校の生徒達の個性豊かな絵画や木工・手工芸品などの作品を 一同で紹介する。 (2)県中文連から割り当てられた会場配置図および、パネル、テーブル数を特別支援学校専 門部に於いて、 17枚に割当て準備計画を行う。 (3)各校(17校)は割り当てられたスペースを満たすように、作品の選定、準備をする。 (4)宮古・八重山地区の特別支援学校の作品は、沖縄県特別支援学校中学部文化連盟事 務局(那覇特別支援学校)に 郵送し、事務局(那覇特別支援学校)が展示を行う。 ・出品作品の中央下部に、作品、生徒名が記入されたラベルを貼り、直ぐに展示できる状態 で送付する。展示の要望書も 添える。 ・出品作品の搬入、展示、搬出は、特別支援学校専門部で行う。	市民交流室	26枚	20 枚	13 台	2 脚
13	茶道 (1)部活・同好会などで茶道の活動を行っており、煎茶の実演ができること。 (2)担当教師もしくはお茶の指導者が引率ができること。	市民サロン	6枚	0 枚	4 台	0 脚
14	NIE NIE部門が推薦する作品	大ホール 2階 ホワイエ	12枚	6 枚	4 台	4 脚